

Drawing Manager  
ver 1.1  
操作マニュアル

2014年9月(第2版)  
シーネット

## 目 次

	頁
1. アプリケーション概要	1
2. インストール	2
2. 1 システム要件	2
2. 2 .NET Framework のインストール	2
2. 3 アプリケーションのインストール	2
2. 4 アプリケーションのアンインストール	3
3. データベースの配置	4
4. ライセンスキー	5
4. 1 ライセンスキーとは?	5
4. 2 ライセンスキーの入手方法	5
5. 初期設定	6
6. メインメニュー	7
6. 1 物件データの追加	8
6. 2 物件データの編集	9
6. 3 物件データの削除	10
6. 4 データ保存	10
6. 5 印刷	10
6. 6 レコードの移動	11
6. 7 ファイル一覧とデータの閲覧	11
6. 8 物件データの検索	12
6. 9 インポート・エクスポート	13
7. データの自動登録	14
8. その他の操作	15
8. 1 マニュアルの表示	15
8. 2 チュートリアルビデオの視聴	15
8. 3 ご質問・ご要望	15
8. 4 バージョン情報	15

## 1. アプリケーション概要

本アプリケーションは、図面データをスピーディに検索するためのシステムです。主な特徴は以下の通りです。

- 図面データの保存場所を登録でき、フォルダ内のデータをボタン1つで開くことができます。
- 日付、物件コード、物件名、担当者名などにより、検索を行うことができます。
- 任意のキーワードを登録でき、これらによる検索が可能です。
- XML形式の物件データをインポート及びエクスポートできます。
- 指定したフォルダから指定深さのフォルダまでを検索し、データベースに自動登録できます。

The screenshot shows the DrawingManager application window. The top menu bar includes 'ファイル(E)', '編集(E)', and 'ヘルプ(H)'. Below the menu is a toolbar with icons for adding, deleting, and saving files, as well as a search bar with a '検索' button. The main area is divided into two sections. The top section, titled '物件一覧', displays a table of projects with columns for '日付', '物件コード', '物件名', '設計', '施工', '営業担当', and '設計担当'. The bottom section shows a detailed view of a selected project, with a path 'C:\Users\marvelous\Documents\DrawingManager\Cad\商品A\水戸中央病院' and a list of files with columns for '種類', 'ファイル名', '更新日時', and 'サイズ'.

日付	物件コード	物件名	設計	施工	営業担当	設計担当
2014/06/09	A1303	旭信用金庫本店	D建築事務所	D建設	高橋	鈴木
2014/06/21	A1302	鶴巻研修センター	Cデザイン	C工務店	北村	坂田
2014/05/08	A1301	水戸中央病院	B設計	A建設	北村	鈴木
2014/04/07	A1300	太倉病院	H建築設計	H興業	山下	鈴木
2014/03/14	A1299	相模原市立図書館	A設計	D建設	山下	坂田
2014/02/26	A1298	千歳船橋公民館	D建築事務所	E組	高橋	坂田
2014/02/15	A1297	神宮前3丁目ビル	A設計	C工務店	北村	坂田
2014/01/23	A1296	久喜保健福祉センター	G建設	G建設	高橋	鈴木
2014/01/12	A1295	小田原鯉いの家	Cデザイン	G建設	北村	坂田
2013/12/22	A1294	テラス中目黒	D建築事務所	D建設	高橋	鈴木

種類	ファイル名	更新日時	サイズ
フォルダ	チェックバック	2014/07/23	
フォルダ	製作図	2014/07/23	
フォルダ	鉄骨図	2014/07/23	
dczファイル	割付図.dcz	2011/08/02 10:57:58	337 KB
dczファイル	割付図01.dcz	2010/08/05 14:07:50	339 KB
dczファイル	基礎伏.dcz	2011/05/30 09:41:16	1262 KB
dczファイル	詳細図01.dcz	2011/08/08 09:31:36	323 KB
dczファイル	階段.dcz	2014/08/02 09:11:00	369 KB

## 2. インストール

### 2. 1 システム要件

本アプリケーションを稼動するのに必要な環境は下記の通りです。

- ・OS… Windows 7, Windows 8, Windows 8.1
- ・ネットワーク…LAN アダプタ (NIC)
- ・マニュアル閲覧ソフト…Adobe Reader 6.0 以上
- ・プロセッサ…Intel Pentium クラス, 1 GHz 以上
- ・メモリ…1GBB (2 GB 以上を推奨)
- ・ハードディスク空容量…160 MB (インストール時)
- ・ディスプレイ…1024×768 以上

### 2. 2 .NET Framework (ドットネット・フレームワーク) のインストール

本アプリケーションをインストールするには下記パッケージのインストールが必要です。これらがインストールされていない場合、Microsoft 社のサイトからダウンロードしてインストールを行って下さい。

#### ①Microsoft .NET Framework 3.5 パッケージ SP1

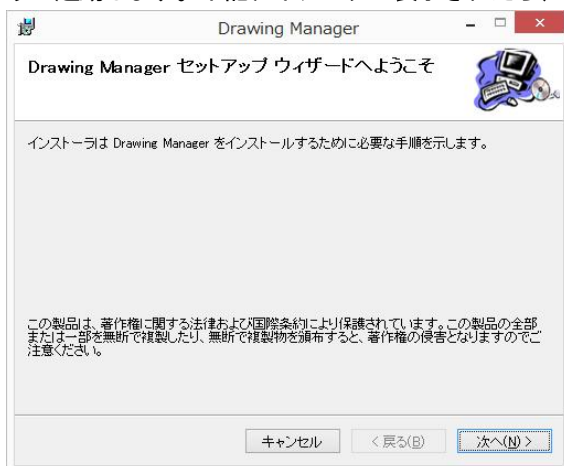
<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22>

#### ②Microsoft .NET Framework 3.5 Japanese Language Pack

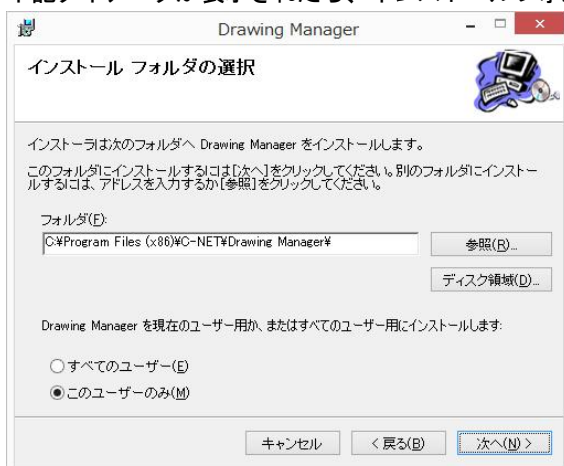
<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=24436>

### 2. 3 アプリケーションのインストール

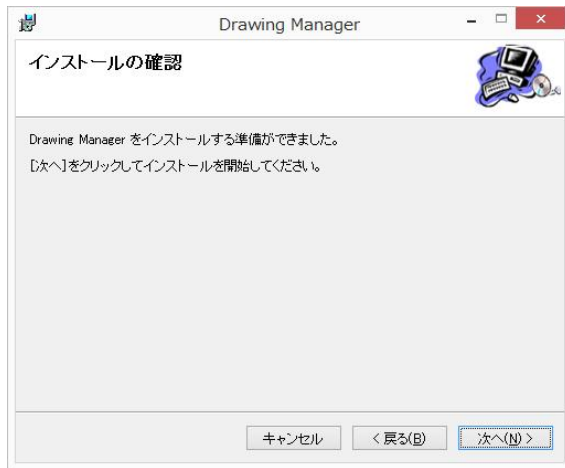
.NET Framework のインストールが完了したら、次に本アプリケーションをインストールします。アプリケーションのセットアップファイルは zip 形式で圧縮されています。ファイル名は「Shc\_yyyymmdd.zip」で yyyymmdd は更新日付を示します。この圧縮ファイルを適当なフォルダに解凍し、その中の Setup.msi というファイルをダブルクリックするとインストーラが起動します。下記ダイアログが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



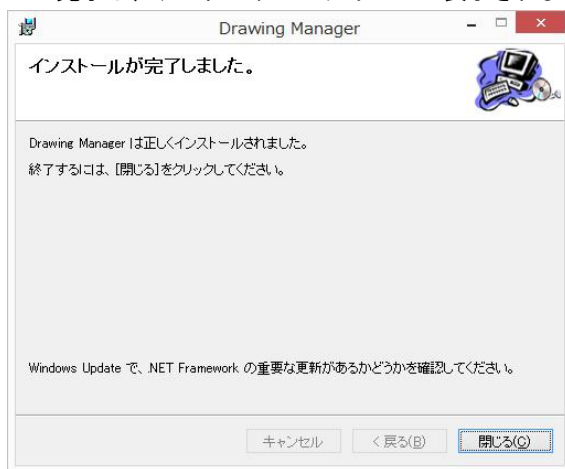
下記ダイアログが表示されたら、インストールフォルダを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



下記ダイアログが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

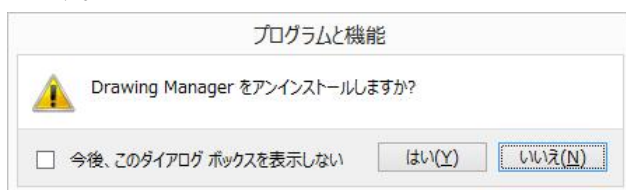


インストールが完了すると下記ダイアログが表示されますので、「閉じる」ボタンをクリックします。以上でインストールが完了し、デスクトップにアイコンが表示されます。



## 2. 4 アプリケーションのアンインストール

アプリケーションをアンインストールするには、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」から削除を行います。下記ダイアログが表示されますので、「はい」ボタンをクリックすると、アプリケーションがアンインストールされます。



### 3. データベースの配置

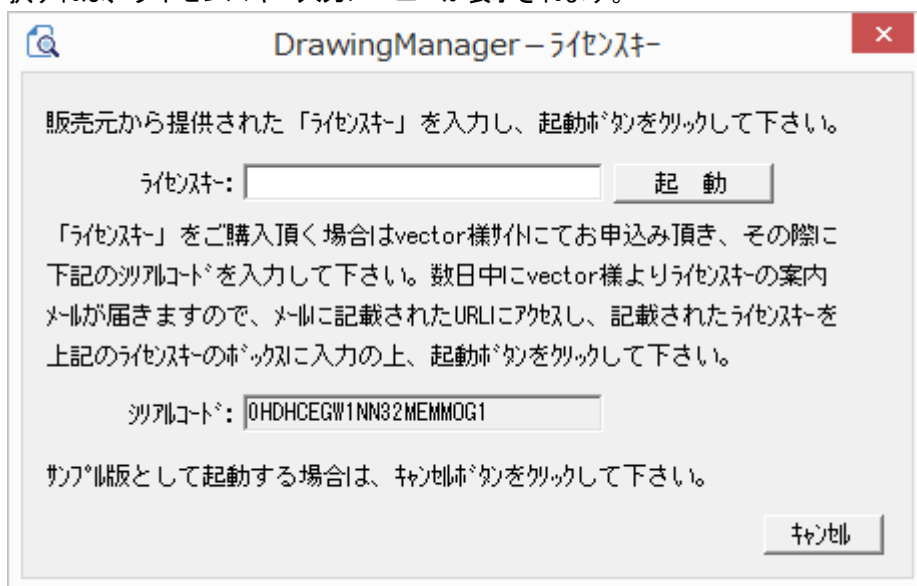
アプリケーションを起動する前に、セットアップファイル中に含まれるデータベースファイル「DM accdb」を適当なフォルダに配置する必要があります。このファイルに図面管理のための全データが保存されますので、定期的にバックアップできるようなフォルダに配置する事をお勧めします。また、ネットワーク上において、複数ユーザーで利用する場合は、共有設定されたフォルダに配置する必要があります。管理者は以上の事を考慮してデータベースを配置し、その場所を他のユーザーに周知させて下さい。

本システムでは、データベースを複数用意し、適直接続するデータベースを変更する事により、異なるデータにアクセスする事ができます。例えば、カテゴリーAに属する図面とカテゴリーBに属する図面の管理を分けて行う場合は、それぞれのカテゴリーに対応したデータベースファイルを用意し、必要に応じて接続するデータベースを選択するといった利用も可能です。そのような利用法も視野に入れ、セットアップファイル中のデータベースファイルのオリジナルは、大切に保管しておいて下さい。

※セットアップ中には本番用のデータベースファイル「DM accdb」の他に、動作確認用のサンプルとして「サンプル.accdb」も含まれています。必要に応じてご利用下さい。

#### 4. ライセンスキー

インストール後、初回起動時にライセンスキーを入力するためのメニューが表示されます。ライセンスキーを購入する前に、サンプル版として試用する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックします。後から、ライセンスキーを購入して製品版として利用する事も可能です。その場合は、メインメニューのメニューバーから「ファイル」→「ライセンスキー」を選択すれば、ライセンスキー入力メニューが表示されます。



The image shows a Windows-style dialog box titled "DrawingManager - ライセンスキー". It contains the following text and controls:

- Instruction: 販売元から提供された「ライセンスキー」を入力し、起動ボタンをクリックして下さい。
- Input field: ライセンスキー: [ ]
- Button: 起 動
- Instruction: 「ライセンスキー」をご購入頂く場合はvector様サイトにてお申込み頂き、その際に下記のシリアルコードを入力して下さい。数日中にvector様よりライセンスキーの案内メールが届きますので、メールに記載されたURLにアクセスし、記載されたライセンスキーを上記のライセンスキーのボックスに入力の上、起動ボタンをクリックして下さい。
- Input field: シリアルコード: [0HDHCEGW1NN32MEMMOG1]
- Instruction: サンプル版として起動する場合は、キャンセルボタンをクリックして下さい。
- Button: キャンセル

##### 4. 1 ライセンスキーとは？

ライセンスキーとはご使用のハードウェア（PC）のネットワークアダプタ、ハードディスク等の情報を暗号化したコードでハードウェアごとに異なるコードが生成されます。シリアルコードも同様です。シリアルコードをハードウェア情報に復号化し、これを元にライセンスキーを生成します。ご入力して頂いたライセンスキーはアプリケーションの起動時にチェックされ、ハードウェア情報と一致すれば製品版として起動するしくみとなっています。

ライセンスキーをご購入頂けば、ハードウェア構成が変わらない限り、無期限でご利用できます（有効期限はありません）。ハードウェアの故障などにより、ハードウェア構成が変わったり、別のマシンにインストールする場合は新しいライセンスキーが必要となります（有償）。

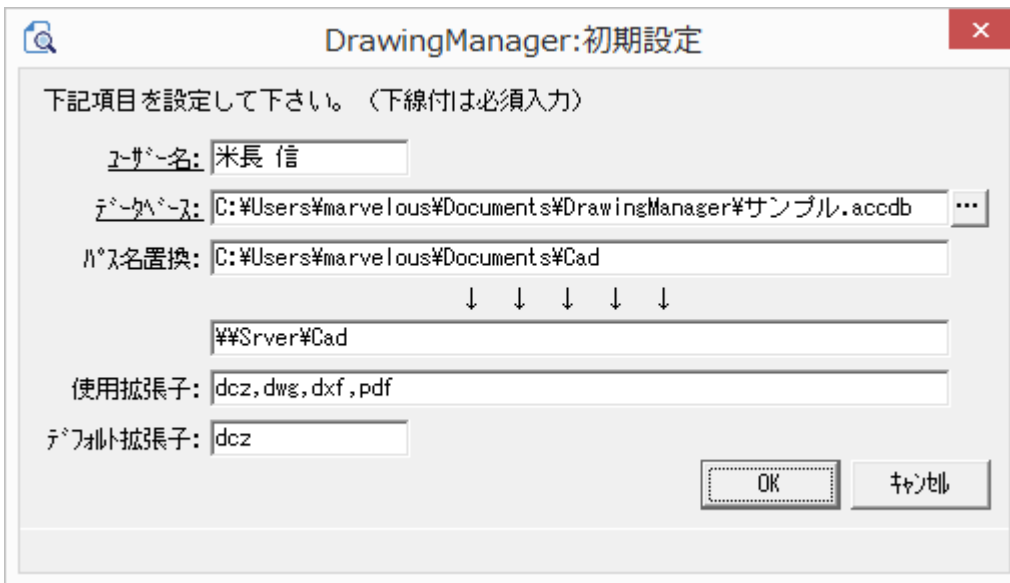
##### 4. 2 ライセンスキーの入手方法

ライセンスキーは下記手順でご入手頂けます。

- ①メインメニューのメニューバーから「ファイル」→「ライセンスキー」を選択し、ライセンスキーメニューを表示し、シリアルコードを取得します。
- ②vector 様サイトで購入手続き時に、上記シリアルコードを入力します。
- ③代金をお支払い頂くと、数日中に vector 様よりライセンスキー発行のメールが届くので、記載された URL にアクセスし、ライセンスキーを取得します。
- ④取得したライセンスキーをアプリケーションのライセンスキーメニューで入力し、「起動」ボタンをクリックすると、アプリケーションが製品版として起動します。

## 5. 初期設定

初回起動時には、ライセンスキー入力後、初期設定メニューが表示されます。



The image shows a Windows-style dialog box titled "DrawingManager:初期設定" (DrawingManager:Initial Settings). It contains several input fields and buttons. The text inside the dialog reads: "下記項目を設定して下さい。(下線付は必須入力)" (Please set the following items. (Underlined items are required input)). The fields are: "ユーザー名:" (Username) with the value "米長 信"; "データベース:" (Database) with the value "C:\Users\marvelous\Documents\DrawingManager\サンプル.accdb" and a browse button "..."; "パス名置換:" (Path name replacement) with the value "C:\Users\marvelous\Documents\Cad" and a list of arrows pointing down to a field containing "%\$Server\Cad"; "使用拡張子:" (Used extension) with the value "dcz,dwg,dxf,pdf"; and "デフォルト拡張子:" (Default extension) with the value "dcz". At the bottom right are "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons.

ここでは下記項目を設定します。

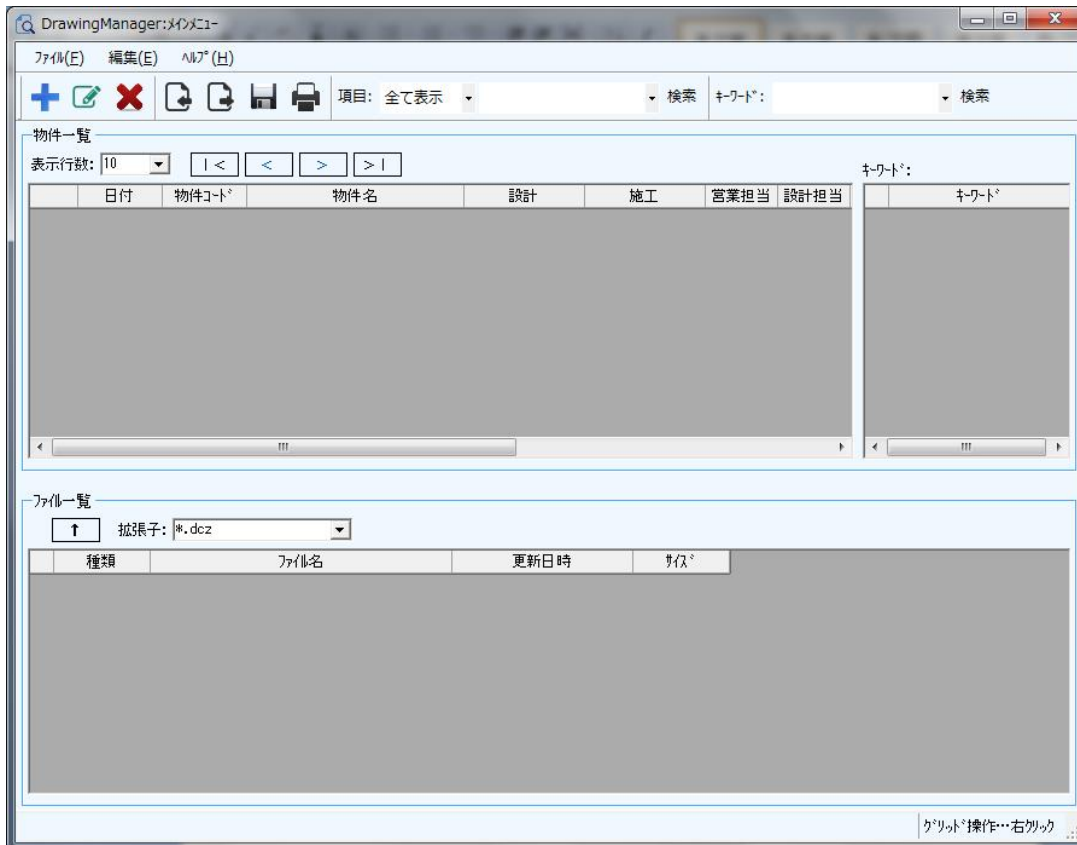
- ①ユーザー名(必須)：ユーザー名を半角 10 文字(全角 5 文字)以内で入力します。
- ②データベース：管理者が配置したデータベースファイル名をフルパスで入力します。
- ③パス名置換：ローカルマシンで物件フォルダを指定した場合、フォルダ名は通常「C:\」で始まりますが、ネットワーク上で、他のマシンからこのフォルダを参照する場合、フォルダ名は「\\マシン名\」という形式になります。従って、外部からローカルマシンで作成されたデータベース内の物件フォルダにアクセスする場合は、この形式に変換しないと参照できなくなります。例えば、本アプリケーションをマシンAにインストール・実行し、物件を入力していった場合を考えてみます。図面データがマシンAにある場合、図面が保存されているフォルダは「C:\Users\User1\Documents\Cad」といった名称となります。このようにして作成したデータベースにネットワーク上のマシンBからアクセスした場合、「\\マシンA\CS\Users\User1\Documents\Cad」というフォルダ名に読み替える必要があります。つまり、文字列「C:」を「\\マシンA\CS」に置換する必要があります。このようなケースの場合、パス名置換の1つ目の入力欄に置換前の文字列「C:」を、2つ目の入力欄に置換後の文字列「\\マシンA\CS」をそれぞれ入力します。置換の必要がない場合は、空欄として下さい。
- ④使用拡張子：物件フォルダ内のファイル一覧表示で、表示したいファイルの拡張子をカンマ区切りで入力します。
- ⑤デフォルト拡張子：使用拡張子のうち、デフォルトで使用する拡張子を1つだけ入力します。

上記項目の入力が完了したら、「OK」ボタンをクリックして設定を保存します。設定を保存せずに、メニューを閉じる場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。初期設定は、デザイナーメニューのメニューバーから「ファイル」→「初期設定」を選択する事で、いつでも変更する事ができます。



## 6. メインメニュー

アプリケーションを起動するとメインメニューが表示されます。データベースは空の状態なので、データは表示されていません。



画面上部の「ファイル」からはじまる一連のメニューをメニューバーと呼び、その下に表示されているアイコン表示されたボタンを操作ボタンと呼びます。画面上半分の物件一覧と書かれたエリアには、日付、物件コード、物件名、保存されているフォルダ名などからなる物件情報と、各物件に紐づけされたキーワードが表示されます。また、画面下半分のファイル一覧と書かれたエリアには、選択されている物件のフォルダ内のファイル一覧が表示されます。メニューバーの内容は次の通りです。なお、このうち、頻繁に使用する機能を操作ボタンにも実装しています。

### ① ファイルメニュー

- ・更新…データベースを更新します。
- ・印刷…物件一覧を印刷します。
- ・インポート…XML形式の物件データをインポートします。
- ・エクスポート…物件データをXML形式でエクスポートします。
- ・初期設定…初期設定を行います。
- ・ライセンスキー…シリアルコードの取得とライセンスキーの入力を行います。
- ・自動登録…指定フォルダ下の物件フォルダを探索し、データベースに登録します。
- ・終了…アプリケーションを終了します。

### ② 編集メニュー

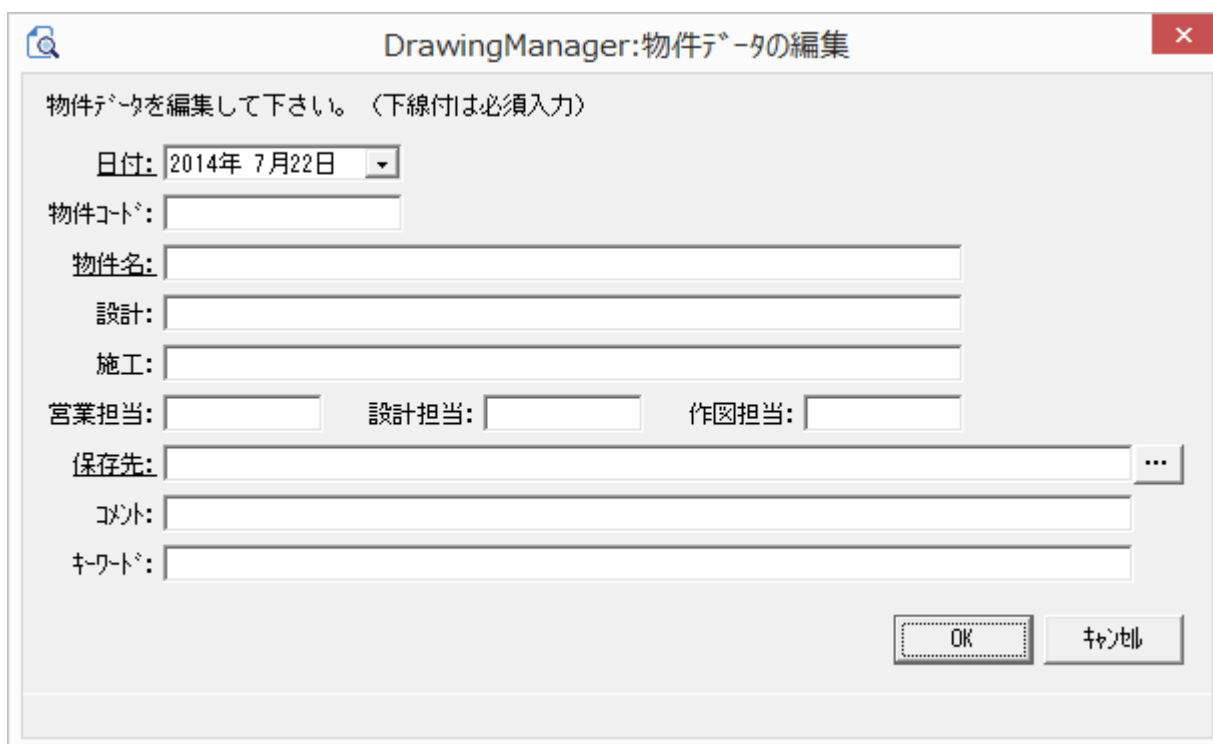
- ・追加…物件データを追加します。
- ・編集…物件データを編集します。
- ・削除…物件データを削除します。

### ③ ヘルプ

- ・マニュアル…PDF形式の操作マニュアル（本マニュアル）を表示します。
- ・チュートリアルビデオ…操作方法をまとめた動画（Youtube）を試聴します。
- ・ご質問・ご要望…開発元にご質問・ご要望のメールを送信します。
- ・バージョン情報…アプリケーションのバージョン、更新日付を表示します。

## 6. 1 物件データの追加

物件データを新規に追加するには、「レコード追加」ボタンをクリックし、物件データ編集メニューを表示します。



The image shows a software dialog box titled "DrawingManager:物件データの編集" (DrawingManager: Edit Object Data). The dialog has a close button (X) in the top right corner. Inside, there is a message: "物件データを編集して下さい。(下線付は必須入力)" (Please edit the object data. (Underlined is required input)). Below this, there are several input fields: "日付:" (Date) with a dropdown menu showing "2014年 7月22日"; "物件コード:" (Object Code) with a text box; "物件名:" (Object Name) with a text box; "設計:" (Design) with a text box; "施工:" (Construction) with a text box; "営業担当:" (Sales Charge) with a text box; "設計担当:" (Design Charge) with a text box; "作図担当:" (Drawing Charge) with a text box; "保存先:" (Save Location) with a text box and a button with three dots (...); "コメント:" (Comment) with a text box; and "キーワード:" (Keyword) with a text box. At the bottom right, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

ここでは、次の項目を編集します。

- ①日付(必須)…入力日付を入力します。
- ②物件コード…物件コードを半角 10 文字以内で入力します。
- ③物件名(必須)…物件名を全角 15 文字(半角 30 文字)以内で入力します。
- ④設計…設計事務所名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑤施工…施工業者名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑥営業担当…営業担当者名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑦設計担当…設計担当者名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑧作図担当…作図担当者名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑨営業担当…営業担当者名を全角 10 文字(半角 20 文字)以内で入力します。
- ⑩保存先(必須)…物件のCADデータ保存先フォルダ名をフルパスで入力します。右側の「…」ボタンをクリックすると、ダイアログを利用してフォルダ名を指定する事ができます。
- ⑪コメント…コメントを全角 20 文字(半角 40 文字)以内で入力します。
- ⑫キーワード…検索用キーワードを入力します。複数のキーワードを入力する場合は、カンマ区切りで入力して下さい。

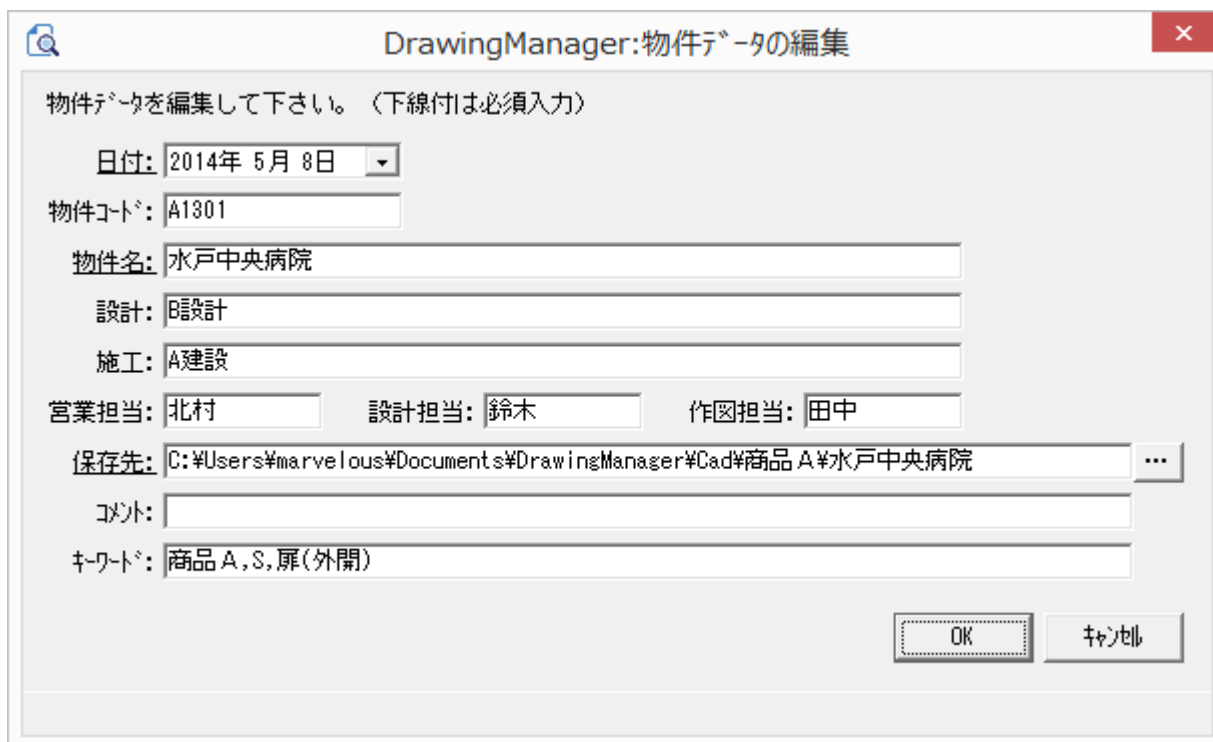
入力を終わったら、「OK」ボタンをクリックします。入力したデータはメインメニュー上段に表示され、下段には指定したフォルダ内のファイル一覧が表示されます。

※この段階で、データベースは更新されていません。後述の「データ保存」を実行する事により、データベースに反映されます。なお、追加・変更したデータは、更新時にまとめて保存されますので、都度更新する必要はありません。

※サンプル版では登録件数を最大70件までとしています。

## 6. 2 物件データの編集

既に登録済の物件データを編集するには、メインメニュー上段の物件一覧から対象の物件を選択した状態で、「レコード編集」ボタンをクリックし、物件データ編集メニューを表示します。編集内容については、物件データの追加と同様ですので、そちらをご参照下さい。



The image shows a Windows-style dialog box titled "DrawingManager: 物件データの編集". The dialog contains several input fields for editing object data. The fields are as follows:

- 日付:** A date picker showing "2014年 5月 8日".
- 物件コード:** A text box containing "A1301".
- 物件名:** A text box containing "水戸中央病院".
- 設計:** A text box containing "B設計".
- 施工:** A text box containing "A建設".
- 営業担当:** A text box containing "北村".
- 設計担当:** A text box containing "鈴木".
- 作図担当:** A text box containing "田中".
- 保存先:** A text box showing a file path "C:\Users\marvelous\Documents\DrawingManager\Cad\商品 A\水戸中央病院" followed by an ellipsis button "...".
- コメント:** An empty text box.
- キーワード:** A text box containing "商品 A, S, 扉(外開)".

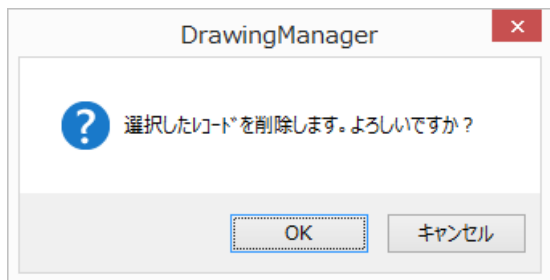
At the bottom right of the dialog, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

編集を終えたら、「OK」ボタンをクリックします。

※この段階で、データベースは更新されていません。後述の「データ保存」を実行する事により、データベースに反映されます。なお、追加・変更したデータは、更新時にまとめて保存されますので、都度更新する必要はありません。

### 6. 3 物件データの削除

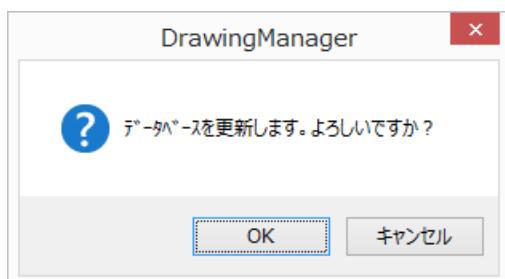
既に登録済の物件データを削除するには、メインメニュー上段の物件一覧から対象の物件を選択した状態で、「レコード削除」ボタンをクリックします。確認用のダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。



※この段階で、データベースは更新されていません。後述の「データ保存」を実行する事により、データベースに反映されます。なお、追加・変更したデータは、更新時にまとめて保存されますので、都度更新する必要はありません。

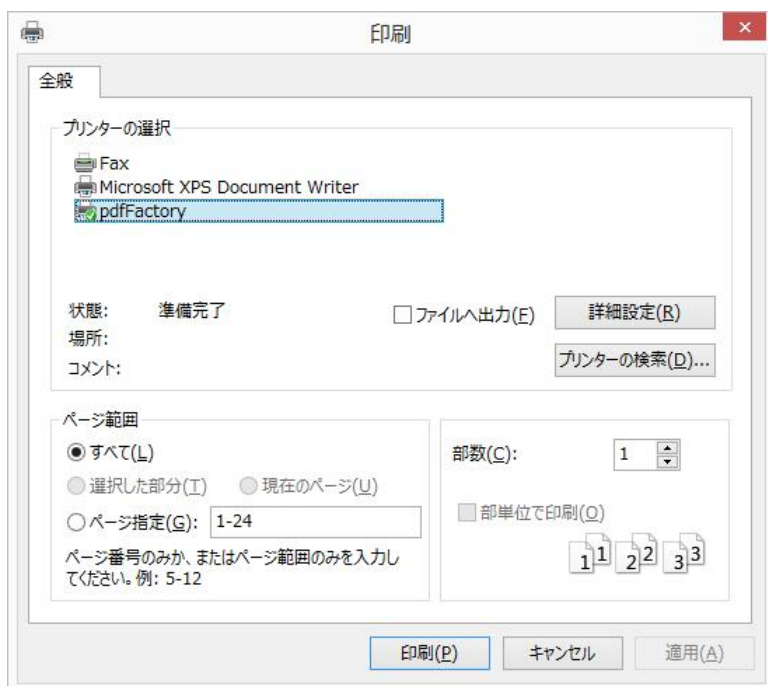
### 6. 4 データ保存

前述の手順で追加・変更したデータは、まだデータベースには保存されていないため、「更新」ボタンをクリックしてデータを保存します。確認用のダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。



### 6. 5 印刷

表示されている物件一覧を印刷するには、「印刷」ボタンをクリックし、印刷用ダイアログが表示されたら、出力するプリンタを選択し、「印刷」ボタンをクリックします。



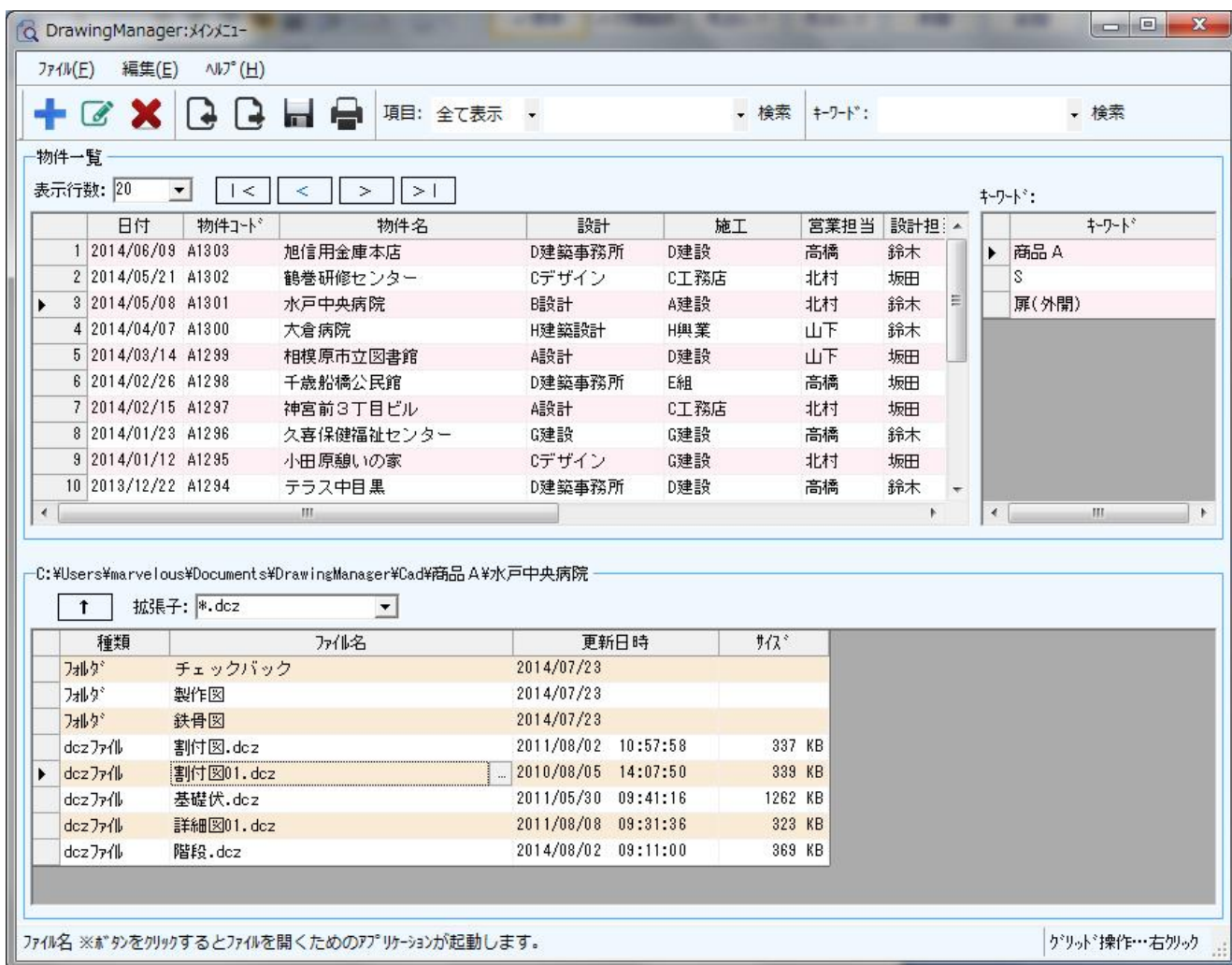
## 6. 6 レコードの移動

デフォルトではメインメニュー上段に10物件が表示されます。次の10件を表示する場合は、「>」ボタンを、前の10件を表示する場合は、「<」ボタンをクリックします。また、先頭の10件を表示する場合は、「|<」ボタンを、末尾の10件を表示する場合は、「>|」ボタンを、クリックして下さい。また、1ページの表示レコード数を変更する場合は、表示行数と書かれたコンボボックスで行数を選択して下さい。

## 6. 7 ファイル一覧とデータの閲覧

メインメニュー下段には、上段で選択されている物件のフォルダ内のフォルダ及びファイルの一覧が表示されます。表示されるファイルは拡張子と書かれたコンボボックスで指定したファイルのみで、通常ここには初期設定で設定したデフォルト拡張子が入ります。全てのファイルを表示させる場合は、「\*.」を、複数の種類のファイルを表示させる場合は、「\*.dwg, \*.dxf, \*.pdf」のようにカンマ区切りで、入力して下さい。

ファイル一覧の中のファイル名をクリックすると、ファイル名の右側に「…」ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、拡張子に関連付けされたアプリケーションが起動し、データを閲覧する事ができます。ファイル名ではなく、フォルダ名をクリックした場合は、そのフォルダに移動し、ファイル一覧が表示されます。現在、参照しているフォルダから1つ上のフォルダに戻るには、拡張子と書かれたラベルの左側の「↑」ボタンをクリックして下さい。



## 6. 8 物件データの検索

本アプリケーションでは、物件データの検索方法として、2つの方法を用意しています。一つは物件一覧中の日付～コメントで検索する方法で、もう一つは物件に紐づけしたキーワードで検索する方法です。前者の場合、メインメニュー上段の項目から検索するアイテムを選択し、検索ワードを入力して検索ボタンをクリックします。物件名で検索する場合は、項目として物件名を選択し、文字列を入力して検索を行うと、物件名中に文字列を含むレコードが抽出されます。日付で検索する場合は、「2011/01/01-2011/12/31」のように、開始と終了をハイフン「-」でつなぎ、範囲指定するか、「2011/01/31」あるいは「2011」のようにダイレクトに西暦年月日または西暦年を指定して下さい。

後者、すなわちキーワードで検索する場合は、メインメニュー上段のキーワード欄から、登録されているキーワードを選択し、検索ボタンをクリックします。キーワードは複数の文字列をカンマ区切りで入力する事も可能です。

DrawingManager:メインメニュー

ファイル(E) 編集(E) ヘルプ(H)

項目: 日付 2014 検索 キーワード: 検索

物件一覧

表示行数: 20

	日付	物件コード	物件名	設計	施工	営業担当	設計担当
▶ 1	2014/06/09	A1303	旭信用金庫本店	D建築事務所	D建設	高橋	鈴木
2	2014/06/21	A1302	鶴巻研修センター	Cデザイン	C工務店	北村	坂田
3	2014/05/08	A1301	水戸中央病院	B設計	A建設	北村	鈴木
4	2014/04/07	A1300	大倉病院	H建築設計	H興業	山下	鈴木
5	2014/03/14	A1299	相模原市立図書館	A設計	D建設	山下	坂田
6	2014/02/26	A1298	千歳船橋公民館	D建築事務所	E組	高橋	坂田
7	2014/02/15	A1297	神宮前3丁目ビル	A設計	C工務店	北村	坂田
8	2014/01/23	A1296	久喜保健福祉センター	G建設	G建設	高橋	鈴木
9	2014/01/12	A1295	小田原鯉いの家	Cデザイン	G建設	北村	坂田

キーワード:

商品 D  
RC

C:\Users\marvelous\Documents\DrawingManager\Cad\商品 D\旭信用金庫本店

↑ 拡張子: \*.dcz

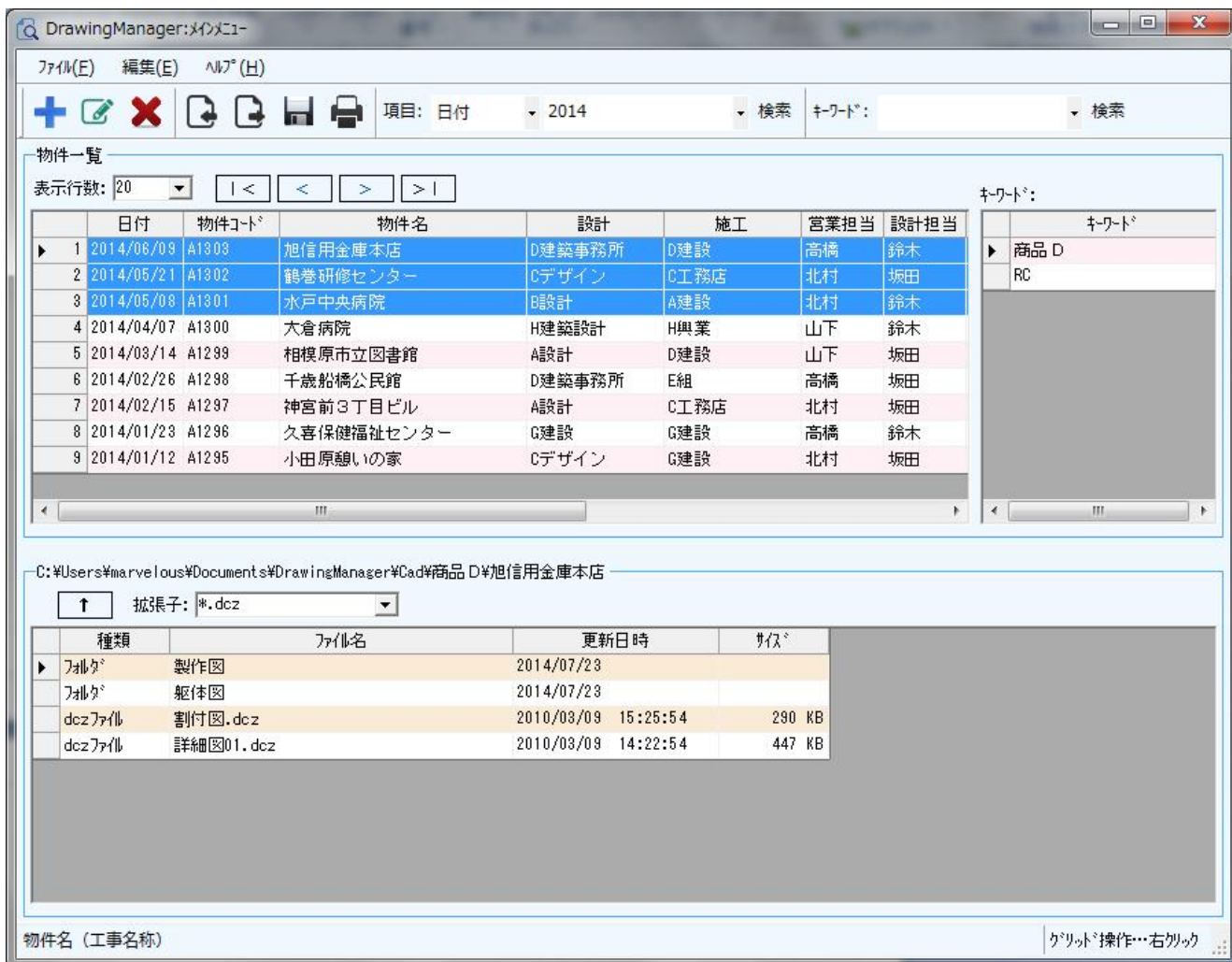
種類	ファイル名	更新日時	サイズ
フォルダ	製作図	2014/07/23	
フォルダ	躯体図	2014/07/23	
dczファイル	割付図.dcz	2010/03/09 15:25:54	290 KB
dczファイル	詳細図01.dcz	2010/03/09 14:22:54	447 KB

クリック操作...右クリック

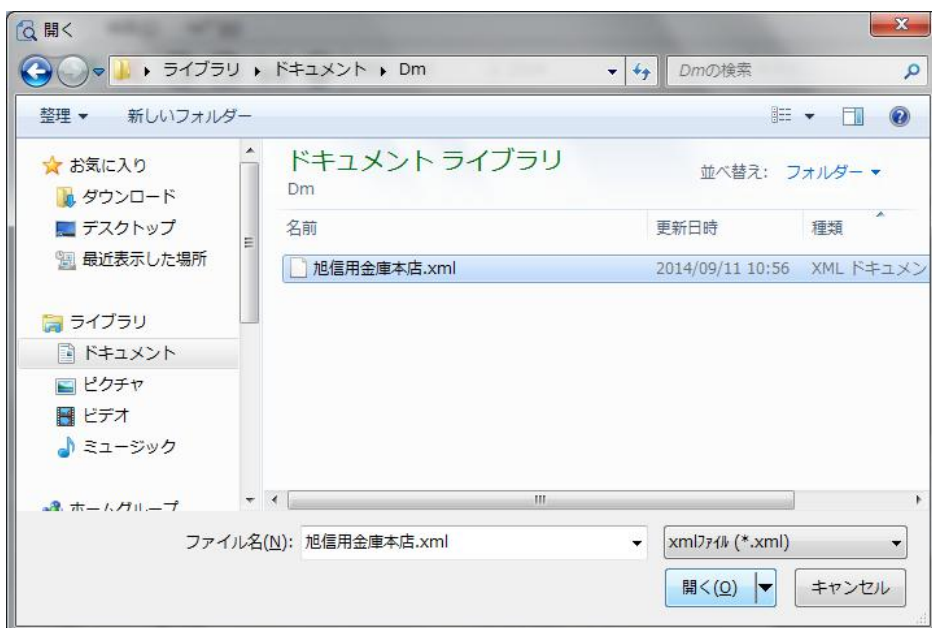


## 6. 9 インポート・エクスポート

本アプリケーションでは、物件データを XML 形式でエクスポートし、同ファイルをインポートする事ができます。物件データをエクスポートするには、エクスポートしたい行を選択した状態で（下記では色が反転した3物件を選択しています）、メインメニュー上段のエクスポートボタンをクリックします。ファイル保存のダイアログが表示されたら、適宜名前をつけて保存して下さい。

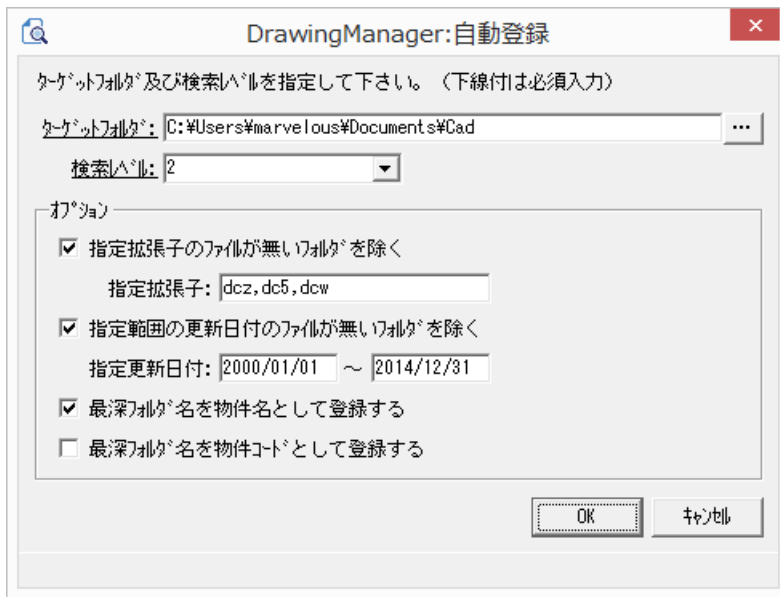


XML 形式で保存された物件データをインポートするには、メインメニュー上段のインポートボタンをクリックします。ファイル選択のダイアログが表示されたら、ファイルを選択して「OK」ボタンをクリックして下さい。



## 7. データの自動登録

今後発生する物件を登録するのは大変な作業ですが、過去にさかのぼってデータを入力するのは大変な作業です。これを軽減するために、CADデータが保存されているターゲットフォルダ、及びそこから探索するディレクトリの深さ（以下、このシステムではレベルと呼びます）などから、データベースを自動登録する機能を設けています。自走登録を実行するには、メインメニューのメニューバーから「ファイル」→「自動登録」を選択します。



ここでは、次の項目を入力します。

- ①ターゲットフォルダ…CADデータが保存されているルートフォルダを指定します。
- ②検索レベル…ターゲットフォルダから探索するディレクトリまでの深さを指定します。
- ③指定拡張子のファイルが無いフォルダを除く…指定した拡張子のファイルが無いディレクトリをデータベースに登録しない場合、チェックを入れて、指定拡張子を入力します。複数の拡張子を指定する場合、カンマ区切りで入力して下さい。
- ④指定範囲の更新日付のファイルが無いフォルダを除く…指定範囲の更新日付のファイルが無いディレクトリをデータベースに登録しない場合、チェックを入れて、日付範囲を「yyyy/MM/dd」形式で入力します。
- ⑤最深フォルダ名を物件名として登録する…物件名をフォルダ名としている場合、チェックを入れると、フォルダ名を物件名として自動登録します。
- ⑥最深フォルダ名を物件コードとして登録する…物件コードをフォルダ名としている場合、チェックを入れると、フォルダ名を物件コードとして自動登録します。

上記設定の場合、マイドキュメント内に設けた「Cad」フォルダから、2つ下（検索レベル＝2）の階層まで探索を行います（下記参照）。拡張子と日付範囲が指定されているので、「dcz, dc5, dcw」の拡張子を有し、かつ「2000/01/01～2014/12/31」の更新日付のファイルがある場合に限って、フォルダの登録が行われます。日付フィールドには、指定拡張子のファイル中で最も古い更新日付がセットされます。また、最深フォルダ名を物件名として保存する設定となっているため、「Cad」フォルダから2つ下のフォルダ名が、物件名としてセットされます。

\Documents\Cad	←ターゲットフォルダ（レベル0）
- \区分A	←（レベル1）
- \物件 1	←（レベル2）この深さまで探索する
- \物件 2	←（レベル2）この深さまで探索する
...	
- \区分B	←（レベル1）
- \物件 1 1	←（レベル2）この深さまで探索する
- \物件 1 2	←（レベル2）この深さまで探索する
...	

設定を終え、「OK」ボタンをクリックすると、フォルダの探索後、上記仕様にに基づき、データベースへの自動登録が行われます。不要な物件データは適宜削除し、設計、施工、担当者名やキーワードに関しては、前述の「物件データの編集」手順に従い、ユーザーが入力して下さい。



## 8. その他の操作

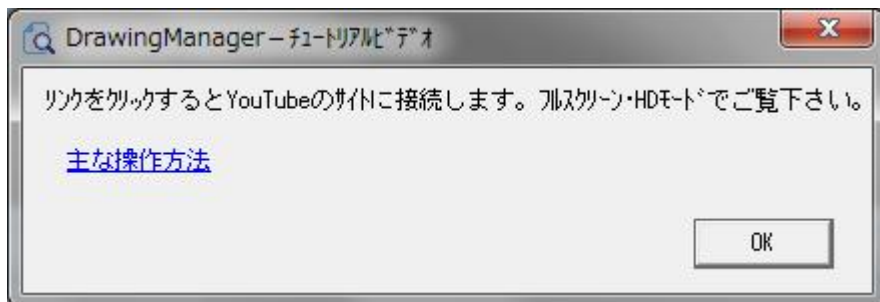
### 8. 1 マニュアルの表示

操作マニュアル（本ドキュメント）を表示するには、メニューバーの「ヘルプ」→「マニュアル」を選択するか、F1キーを押します。マニュアルを表示させるには Adobe Reader 6.0 以上が必要です。Adobe Reader は下記サイトからダウンロードできます。

<http://www.adobe.co.jp/>

### 8. 2 チュートリアルビデオの視聴

主だった操作方法を動画にまとめて Youtube のサイトにアップロードしてあります。これを視聴するには、メニューバーの「ヘルプ」→「チュートリアルビデオ」を選択します。メニュー画面が表示され、青文字表記のリンクラベルをクリックすると、Youtube のサイトに接続します。



### 8. 3 ご質問・ご要望

ご質問・ご要望のメールを送信するには、メニューバーの「ヘルプ」→「ご質問・ご要望」を選択します。ダイアログが表示されたら、「メール」ボタンをクリックしてメールソフトを起動し、必要事項を記載して送信して下さい。



### 8. 4 バージョン情報

バージョン情報を表示するには、メニューバーの「ヘルプ」→「バージョン情報」を選択します。バージョン情報ダイアログにはアプリケーションのバージョン、.NET Framework のバージョン、シリアルコード、ライセンスキーが表示されます。

